

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		岩国市障害者サービスセンター				公表日	令和7年 2月25日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点		課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		複数の部屋を使用し、グループに分かれて活動している。スケジュールを調整したりパーテーションなどで個別スペースを確保したり工夫している。室外に空いた車いすを置くスペースを設けている。			
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>				基準以上の職員を配置しているが、職員の欠勤や支援において個別対応や複数の職員での対応が必要な場合もある。互いにフォローしながら事故のないよう支援に努めている。	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		パーテーションや家具を活用して活動目的ごとにエリアを分け、イラストや写真で視覚的に提示している。障害者トイレやエレベーターなど車いす使用者も利用できるようバリアフリー化されている。			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		共有部分は毎日消毒し、週3回清掃業者が入っている。活動に合わせて室内の配置換えも行っている			
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		休憩スペースがあり、必要に応じて別室も使用することができる。			
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>					
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>					
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		年1回個別面談を行っている。毎月全体でのミーティングを行い、業務の確認や意見を出し合っている。			
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		施設利用者や実習生へのアンケートを実施している。			
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		内部研修については年間の研修計画を立てて実施している。			
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		令和6年12月に支援プログラムを公表した。			
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>					
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>					
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>					
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>					
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>		今年度から計画書の様式を変更し、「本人支援」「家族支援」「地域支援」と項目ごとに支援内容を分かりやすく設定している。			

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		日々のグループごとのミーティングや毎月の全体ミーティングで意見を出し合い立案している。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		年齢や人数、利用時間、季節や天気などに合わせて活動プログラムを立案し実施している。	
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>		支援終了後は終業時間まで短時間にまとめ申し送りを行い、翌日の支援開始前に時間をかけて前日の支援の振り返りをしている。また意見を出し合い、当日の支援内容、役割などを確認し情報共有している。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input type="radio"/>		イラストや写真、具体物など視覚的に提示して選択する、「休憩したい」「参加しない」などの要求や交渉をするなど、場面を設定して自発の機会を作っている。	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>			
関係機関や保護者との連携	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input type="radio"/>			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	<input type="radio"/>		担当者会議、移行支援会議に参加している。 必要に応じて情報共有し連携を図っている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="radio"/>			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	<input type="radio"/>		児童発達支援センターを講師に招き、事業所内研修を行った。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	<input type="radio"/>		夏休みに地域の子ども会を行事に招待し、冬休みには合同でイベントを開催した。	
	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>		事業所内の相談支援専門員が協議会メンバーであるため情報共有している。	
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		<input type="radio"/>		保護者向けの研修があれば情報提供するようにする。また、事業所として職員と保護者が一緒に参加できる研修を企画したい。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>			利用開始時にそれぞれ説明を行っているが、長期に利用されている場合や内容の変更があった場合は改めて説明の機会をつくり、ご理解いただけるようにする。
保護者等への説明	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>			

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		<input type="radio"/>		父母の会はなく、保護者会も今年度は行ってない。来年度は保護者対象の研修会の開催も含め保護者の交流の機会をつくる予定。就労している保護者もいるので、負担のないよう内容を検討したい。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>			事業所として要望や苦情への対応の体制は整え対応しているが、保護者への周知が十分でなかった。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>		毎月の予約表に活動の様子を写真掲載し配布している。	HPやSNS等のツールは活用できていないため、保護者への発信が弱く感じられたと考える。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	<input type="radio"/>		ハロウィンで地域の施設等に協力を得たり、キッチンカーのイベントに地域住民に声かけをして交流を図った。	
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>			各マニュアル、安全計画、BCPを策定し、訓練の実施や報告を行っているが、保護者への認知度が高くなかった。
非常時等の対応	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input type="radio"/>			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	<input type="radio"/>		発作時の対応について事業所として対応マニュアルを策定しているが、個別に家族に対応を確認している。薬の変更があった場合は情報提供してもらっている。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		<input type="radio"/>	利用開始時に食物や他アレルギーについて聞き取りを行っている。現在食物アレルギーのある利用児はない。医療的ケア児については、医師の指示書をもとに処置や支援を行っている。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>			安全計画を作成し、研修や訓練を行っているが保護者への周知が十分でなかった。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input type="radio"/>			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>		ヒヤリハットはその都度共有し、また年度ごとに振り返りを行うことで再発防止に努めている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>			
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	<input type="radio"/>			